

バスケットボール全国高校選手権

青森県勢あす初戦

バスケットボールの第77回全国高校選手権（ウインターカップ）は23日、東京都で開幕する。青森県勢は、男子の第1代表

で東北チャンピオンの八学光星が北信越王者の北陸学院（石川）と、第2

代表の工大一は前橋育英（群馬）とそれぞれ激突。女子の八学光星は日本航空（山梨）との初戦に挑む。

男子の八学光星は、ドライブが武器の越田伊吹主将や187センチでオー

ルラウンドなプレーが持ち味の尾崎空悟ら3年に、山下蓮人と角谷光煌斗ら下級生の力が融合したバランスのいいチーム。留学生オクポ・サムエル・アラグバイの活躍にも期待。初戦の難敵を

撃破し、初のベスト8を狙う。

工大一は泥臭い守備と不屈の精神力で代表の座をつかんだ。守備でけん引する中村佳路主将やインサイドが主戦場の佐藤誠真の奮闘に、2年生シューターの山本唯翔らが応えられれば勝機は十分にありそうだ。

負傷者が戻りつつある女子の八学光星は狩守瑞穂主将、シューターの

山内ちなつ、エース千葉詩歩子の3年生3人が軸。相手は関東トップの強豪だが、粘り強い守備で突破口を見いだしたい。

3チームの初戦はいずれも23日。男子の八学光星は東京体育館、それ以外の2チームは武蔵野の森総合スポーツプラザ（調布市）で決戦に臨む。

（桑田友人）